キャラクター名
朽木望

プレイヤー名

シンドローム	オルクス オルクス	ワークス	情報屋	カヴァー	大学生
オプショナル		年齢	22	性別	男
覚醒	生誕	衝動	絶望	初期侵食率	34 %
出自	天涯孤独	経験	大事故	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	4	1	1			6

HP	24
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避	1		知覚	1		意志			調達	4	
運転：			芸術：			知識：：プログラミング	4		情報：：裏社会	5	2
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

大型バイク	
情報収集チーム	
コネ：UGN幹部	
コネ：情報屋	
コネ：要人への貸し	
カジュアル	
携帯電話	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
理解者	P 遺志	N 不安		
被害者	P 好意	N 悔悟		
猫川美亜	P 信頼	N 嫌気		
秋月勲	P 尽力	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	20	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ジャミング	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果： 対象の判定ダイスの数-[Lv]。1ラウンド1回								
支配の領域	1	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果： 対象の判定ダイスの出目の一つを「1」にする。シナリオ中Lv回								
絶望の領域	2	4	セットアップ	視界	シーン（選択）	自動	ピュア	
効果： 対象の判定に-3ｄ。シナリオ中Lv回使用可能								
支配の因子	3	6	セットアップ	視界	シーン（選択）	自動	ピュア	
効果： ラウンド中、対象の攻撃力-[Lv*5]。シナリオ中1回								
機械の声	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果： 機械を自動的に動かす								
テレキネス	★	-	メジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果： 領域内の道具を自由に動かす								
成長促進	★	-	メジャー	視界	シーン（選択）	自動	-	
効果： 領域内の植物に因子を埋め込み、成長せる								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

読み：くちき・のぞむ
誕生日：12月25日
脱色した白髪と、暗い含みのある笑みが特徴。痩せぎすで枯木を思わせる青年。
白いTシャツにレザーパンツ、ウォレットチェーンを好んで着用する。冬場は深緑のコートを追加。Tシャツには四文字熟語がプリントされており、その日のテンションによって文字が変わる。いつも首にかけている木製の小さな十字架がトレードマーク。

常識人の振りしたキチガイ。本人が思っているほど隠せてはいないが。
大学より仕事優先。サボタージュもボイコットもなんのその。
情報収集は勿論のこと、尾行や推理といった探偵紛いのことや交渉までこなしてみせる大学生兼情報屋。凄腕というわけではないが、仕事幅の広さと、どんな危険な依頼であろうと、相応の報酬が出ることと、（彼の基準によるところの）悪事でさえなければ決して断らず、一度受けた依頼は何があってもやり遂げる義理堅さから、UGNだけでなく、各方面から便利に使われることが多い。そのため、コネクションと顔の広さは中々のもの。
こういったスタイルから義に篤く勇敢な人柄を想像する人は多いが、実際のところでは、『自嘲癖持ち+ネガティブ』という割と鬱陶しい性格をしているため、初対面ではそのギャップに驚く人も。普段は（彼の基準によるところの）普通の性格を装っているため自嘲癖は形を潜めている……と、彼は思っているが、割とボロボロ。なのでよほど大らかな性格でもなければ、ものの数分で彼との会話に嫌気が差すに違いない。……それを差し引いても有能であるため、重宝する組織は少なくないが。
彼の本質は自殺志願者である。
自分を生きている価値のない最低の人間だと思っており、どんな危険な依頼でも受けるのは依頼の途中であわよくば殺されるためである。素直に首をつらないのは、現状、死ぬわけにはいかない理由があるからであり、依頼に死に場所を探すのは『危険な依頼に失敗して死ぬであれば仕方がない』という言い訳が立つから。そういった打算的な思考も含め、彼は自分を嫌っている。彼の自分を貶める発言の全ては、彼にとって『空が青い』『雲が白い』『太陽が眩しい』という常識レベルの形容詞でしかなく、嘘偽りない本心から来るものなのだ。鬱陶しさ増し増しである。
しかし、あくまで死地に飛び込みたがるのは自分一人の時だけであり、それに他者を巻き込むことを良しとはしていない。むしろ『僕のような生まれてきたこと自体が失敗のようなクズのために周りを巻き込むわけにはいかない』とすら思っているので、協力者をつけた場合、普通に有能な情報屋となる。